市民の皆様へのメッセージ

本日，笠岡市で３０例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと岡山県から発表がありました。

３０例目は市内２８例目３０代男性の濃厚接触者で笠岡市在住の６０代女性無職で５月２日にＰＣＲ検査を実施，５月３日に陽性が確認されました。無症状で，現在は自宅療養しております。

また，本市中学校に勤務する市外在住の教職員が新型コロナウイルス感染症に感染したことが確認できました。
２０代男性で５月１日に発症し，５月２日に抗原定性検査を実施，同日に陽性が確認されました。症状は軽症で，現在は自宅療養となっております。
学校からは，教職員，生徒，家族等には濃厚接触者はいないとの報告を受けております。
当該中学校の職員室，教室，部室等は既に消毒が完了しました。

笠岡市教育委員会は，当該中学校について５月６日及び７日の２日間を臨時休業とし，子どもたちが安心して学校生活を送ることができるように，市内小中学校の児童，生徒及び教職員の体調管理，検温，マスク着用，手洗いや消毒等，学校と家庭が連携した感染防止対策を徹底していきます。
また，これから暑い時期になりますが，マスク着用時の熱中症対策も併せて実施いたします。

変異株の感染が拡大しており，その感染力は従来株と比較して約１．３倍強いと言われています。また，変異株による１０～２０代の感染者が増加しています。加えて屋外やマスクをしていても感染するリスクがあると報告されています。
感染拡大を食い止めるためにはステイホームを徹底し，他人との接触を避け，感染リスクをおさえることが重要です。

市民の皆さまによる感染予防対策のご協力のおかげで，笠岡市では今までクラスターは発生しておりません。改めて感謝を申し上げます。
ゴールデンウィーク後半になりましたが，気を緩めることなく，マスクを正しく着用する，手指消毒を徹底するなど，１人１人が感染予防対策をすることが重要です。
１日も早く元の生活に戻れるよう，市民一丸となって力を結集し，この難局を乗り越えていきましょう。

令和３年５月４日
笠岡市長　小林嘉文

笠岡市教育委員会
教 育 長　岡田達也